JRE 互換性問題と Java ポリシー ファイルでの 文の不足により CTC の初期化が失敗

内容

<u>概要</u> <u>前提条件</u> <u>要件</u> 使用するコンポーネント 表記法 問題 <u>原因</u> <u>解決方法</u> 関連情報

<u>概要</u>

このドキュメントでは、Cisco Transport Controller(CTC)の初期化での障害の原因と、この問題の解決策について説明します。

<u>前提条件</u>

<u>要件</u>

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Cisco ONS 15454
- CTC

<u>使用するコンポーネント</u>

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づいています。

- Cisco ONS 15454リリース4.5以前
- Cisco ONS 15454 SDHリリース4.5以前
- Java Runtime Environment(JRE)リリース1.3

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このド キュメントで使用するすべてのデバイスは、初期(デフォルト)設定の状態から起動しています 。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのようなコマンドについても、その潜在的 な影響について確実に理解しておく必要があります。

<u>表記法</u>

```
ドキュメント表記の詳細は、『シスコ テクニカル ティップスの表記法』を参照してください。
```

<u>問題</u>

CTCを起動しようとすると、CTCがONS 15454にアクセスできず、CORBA障害のエラーメッセ ージが表示されます(図1を参照してください)。

図1:CORBA障害エラーメッセージ CORBA failure Exception: class org.omg.PortableServer.AdapterActivatorPOA overrides final method □.□ OK

<u>原因</u>

この問題の原因は次の2つの問題です。

• Java Runtime Environment(JRE)はCTCと互換性がありません。

• java.policyファイルに必要なステートメントが含まれていません。

<u>図2</u>は、ONS 15454がリリース4.0(矢印Aを参照)を実行し、JREバージョン1.4.1_07(矢印Bを 参照)を使用していることを示しています。



A Delete CTC Cache

Cisco Transport Controller 04.00-003C-08.05 Status: Started CTC; reload/refresh to restart

Java Environment:

Java Version: 1.4.1_07 **4** B

Java Home: C:\PROGRA~1\Java\J2RE14~2.1_0 Java VM Name: Java HotSpot(TM) Client VM Java VM Version: 1.4.1_07-b02 Java VM Vendor: Sun Microsystems Inc.

System Environment:

OS Name: Windows 2000 OS Vendor: null OS Version: 5.0 よびCTCとの互換性マトリクスを参照してください。

注:Cisco ONS 15454 CTCリリース4.6以降のバージョンでは、JREバージョン1.4.2が必要です。

<u>解決方法</u>

コンピュータに複数のJREをインストールしている場合は、次の手順を実行します。

- 1. Start > Settings > Control Panel の順にクリックします。Windowsコントロールパネルが表示されます。
- 2. [Java Plug-in__]をダブルクリックします。注:JREのバージョンがファイル名の一部として 表示されない場合があります。注:[Java Plug-in Control Panel]ウィンドウが表示されます
- 3. [基本]タブ**の[Javaプラグインを有効にする]**および[**Recycle Class Loader**]チェックボックス を**オンに**します。
- 4. [Advanced] タブをクリックします。
- 5. [Use Java Plug-in Default]リストから適切なJREバージョンを選択します。
- 6. 「ブラウザ」タ**ブを選**択します。
- 7. ONS 15454へのアクセスに使用するブラウザを選択します。
- 8. [プロキシ]タブ**を選択**します。
- 9. [ブラウザ設定を使用]チェックボックスをオンにします。
- 10. 「キャッシュ」タ**ブを選**択します。
- 11. 「Jarキャッシュ**を消去」をクリックします**。
- 12. [Apply] をクリックします。
- 13. [Java Plug-in Control Panel]ウィンドウを閉じます。
- 14. Windowsの[コントロールパネル]リストのすべてのJavaプラグインフォルダに対して、手 順2 ~ 13を繰り返します。
- 15. ブラウザウィンドウを開き、キャッシュをクリアします。次のステップを実行します。 Netscapeを使用する場合:「編集」>「環境設定」を選択します。[Preferences]ダイアロ グボックスが表示されます。「拡張」を展開し、「キャッシュ」を選択します。[メモリの キャッシュのクリア]をクリックします。[ディスクキャッシュのクリア]をクリックします。 [OK] をクリックします。ブラウザのウィンドウを閉じます。新しいブラウザウィンドウ を開きます。Internet Explorer(IE)を使用する場合: [Tools] > [Internet Options] を選択しま す。[Internet Options] ダイアログボックスが表示されます。[Advanced] タブを選択します 。実行する必要があるバージョンを反映するには、Javaバージョンをオンまたはオフにし ます。IEブラウザを閉じて再起動します。

引き続き問題が発生する場合は、次の手順を実行します。

- 1. JREバージョン1.3を<u>Sun Microsystems</u> Webサイトからダ<u>ウンロードします</u>。
- 2. Sun Microsystemsが標準ダウンロードに含めるjava.policyファイルを探します。
- 3. 次のシスコのセキュリティ変更をjava.policyファイルに追加します。

!--- Insert this into the per-user or system-wide java.policy file. !--- DO NOT OVERWRITE
THE SYSTEM-WIDE POLICY FILE: ADD THESE LINES! grant codeBase "http://*/fs/LAUNCHER.jar" {
permission java.security.AllPermission; };

[JREの選択]メッセージが表示されたら(<u>図3</u>を参照)、[別のJREの選**択]をクリックして続行**します 。次に、コンピュータ上の必要なJREファイルのインストール先フォルダを選択します。

注:必要なJREファイルの**インストール先フォルダがわかっている**場合にのみ、[別のJREを選択 する]をクリックします。

図3 - [Select JRE]メッセージ

Select JRE	
?	Current JRE Version: 1.3.1 Path: C:\PROGRA~1\JavaSoft\JRE\132DC1~1.1_1
	Recommended JRE Version: 1.4.2 (available on installation CD and http://java.sun.com/j2se) Supported JRE Versions: 1.4.2
	CTC can be configured to run with any supported JRE version. The setting is independent of the browser Java plug-in version. You can select a different JRE version that is already installed on your workstation or use the current JRE version.
	Please select a JRE to use for launching CTC.
	Select a different JRE Select current JRE Quit

<u>関連情報</u>

- JRE のダウンロード、インストール、および ONS 15454 と 15327 の CTC との互換性マト リックス
- ・ <u>テクニカル サポートとドキュメント Cisco Systems</u>